

今日から令和3年度の課題研究が始まりました。昨年は、授業で学んだ内燃機関の知識を、実機で確認し理解をより深めるねらいで行い、約30年間動いていなかったエンジンを分解・整備して動かす、というところまで達成できました。今年度の目標は昨年度完遂できなかった車体の整備と、新たな車両の整備を行うことです。詳細な項目やそのスケジュールは次回話し合いまとめることとしました。

まずはオートバイという機械の重さや取り回しの特性を、昨年度修復した車両で体験しました。



センタースタンドで車体を立てられない！



どうしようもない時は、「祈る！」

どうしても腕力だけで何とかしようとしてしまいます。力を掛けるポイントと、タイミングを体で覚えます。普段扱うことのない重さなので、倒してケガをしないよう、扱い方を身につけます。



体を車体にくっつけて、8の時に押して歩きます。



まずは、邪魔なものを外します。

今年度の車体から、エンジンを降ろす準備をしました。エンジンは単体で動くわけではなく、色々な部品や機構が繋がっています。勢いで外そうとしますが、みんな組み立てる時のこと、考えてる？



！君の真剣な顔！ 外しているのは、燃料タンクです。



その外そうとしている物、何か分かっていますか？